

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	頭頸部癌 Pembro+CF (100/1000) 療法 (S,hydration+ワンバック)
疾患名	頭頸部癌
診療科名	耳鼻咽喉・頭頸部外科
登録医師名	福島 慶
適応	再発または遠隔転移を有する頭頸部癌

臨床区分
<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療
<input type="checkbox"/> 単施設自主研究
<input type="checkbox"/> 他施設自主研究
<input type="checkbox"/> 市販後臨床研究
<input type="checkbox"/> 治験

抗癌剤適応分類
<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発化学療法
<input type="checkbox"/> 術後化学療法
<input type="checkbox"/> 術前化学療法
<input type="checkbox"/> 局所療法
<input type="checkbox"/> その他

登録日	2023年6月7日
1クール期間	21日
実施回数	最大6回

Rb	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日														注意コメント
							day1	day2	day3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること	
2	生理食塩液 キイトルーダ点滴静注	100 200	mL mg	点滴静注	メイン	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	インラインフィルターを使用すること	
3	生理食塩液	50	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	キイトルーダ投与後フラッシュ用	
4	ソルデム3A輸液 静注用マグネソール	500 0.5	mL 管	点滴静注	メイン	60min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
5	アブレピタント	125	mg	経口			●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	シスプラチン投与の1時間~1時間半前に服用 ※内服が出来ない場合は点滴に切り替え	
6	アブレピタント	80	mg	経口			-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	午前中に服用	
7	ソルアセトD輸液 デキザニド注射液 6.6mg	500 1.5	mL 瓶	点滴静注	メイン	60min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
8	ソルデム3A輸液 デキザニド注射液 6.6mg	500 1	mL 瓶	点滴静注	メイン	60min	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
9	生理食塩液 パロブゼトロン静注0.75mg	20 1	mL 瓶	静注	側管	緩徐に	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
10	20%マンニトールS注射液	300	mL	点滴静注	メイン	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
11	生理食塩液 シスプラチン点滴静注液	250 100	mL mg/m2	点滴静注	メイン	90min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	全量500mLに調製する	
12	ソルデム3A輸液	500	mL	点滴静注	メイン	60min	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
13	ソルアセトD輸液	500	mL	点滴静注	メイン	60min	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
14	フルオロウラシル点滴静注 ソルデム3A輸液	1000 1000	mg/m2 mL	持続点滴	メイン	24h	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ワンバックで調製	

備考欄
 ※6クール施行後や骨髄抑制を鑑みて「頭頸部癌 Pembrolizumab療法」に切り替えても良い。
 ※事前にPD-L1陽性の有無を確認し、CPSが1以上（検査データ参照）なければ要確認。
 ※「頭頸部癌 CF療法」とCDDP、5-FUの投与量が異なることに留意すること

減量・中止基準

文献
 KEYNOTE-048試験